

## チーム成績ベスト3

### 第32回 チーム成績ベスト3

順位	チーム名	学校名	総合得点	平均点
優勝	上級キャリアコースA	大阪産業大学	1,530点	382.5点
準優勝	経済学検定選抜A	専修大学	1,470点	367.5点
第3位	創価大学A	創価大学	1,430点	357.5点

※参加全チームの上位4名までの平均点は248.75点(前回は241.50点)です。

※参加メンバーの上位4名の総合点です。上位4名までの総合点が同点の場合は、チーム全員の平均点で判定します。

### 初優勝の大阪産業大学「上級キャリアコースA」チームを表彰！

大阪産業大学「上級キャリアコースA」チームは、前回(第31回(2019年7月7日実施))の大学対抗戦において第3位に入賞されていましたが、今回、初優勝の栄冠に輝きました。

去る1月29日(水)、優勝した大阪産業大学「上級キャリアコースA」チームを日本経済学教育協会事務局が訪問し、表彰をいたしました。当日は、優勝した大阪産業大学「上級キャリアコースA」チームのメンバーを祝し、中村学長、富澤経済学部長をはじめとして、メンバーの指導にあたっている大谷先生、久能先生など総勢50名を超える多くの関係者の出席のもと行われました(ERE information Vol.37に表彰の様子を掲載)。

上級キャリアコースは、ERE試験やTOEICなどの検定試験、資格取得にチャレンジすることを通じて、民間優良企業、県庁や市役所、さらには大学院進学等を目指すコースで、2015年度より本格的にスタートしました。

EREミクロ・マクロ「大学対抗戦」は、第23回、第25回、第27回で、それぞれ第4位、第29回は第5位、第31回は第3位と着実に実力をつけてきており、今回、優勝の栄冠に輝きました。

次回からの「大学対抗戦」は、スタイルを変更いたしますが、引続き挑戦していただき、チームの活躍を期待しています。

## **優勝チームのコメント 大阪産業大学「上級キャリアコースA」チーム 仁田峠 遼さん**

### **タテとヨコのつながり、そして努力！**

今回、第32回 ERE ミクロ・マクロ「大学対抗戦」において優勝できたことを大変光栄に思っています。同時に、常に熱心に指導してくださった経済学部・上級キャリアコースの先生方、温かく我々を見守ってくださった卒業生のみなさん、勉強面のみならずメンタル面でのアドバイスも与えてくださった先輩方には深く感謝申し上げたいと思います。

そして、もう一つ忘れてはならないのが共に切磋琢磨してきた同輩、上級キャリアコース2年生のメンバーたちです。私たちは、前回先輩方が実現した「大学対抗戦」第3位以上の成果を目標に勉学に励んできましたが、「大学対抗戦」参加はメンバー全員が初めての経験であり、目標を実現できるのか不安でした。ですが、彼らとの定期的な勉強会が不安を払しょくすると同時に、実力を高めてくれました。

今後は、今回の経験を活用しつつ、先輩たちと同様に理想の就職先・進学先を手にするようさらに精進し続けたいと考えています。

## **準優勝チームのコメント 専修大学「経済学検定選抜A」チーム 野田 音々さん**

### **1つの目標に向かって！**

私たちの目標は、代々の先輩方が成し遂げた大学対抗戦の入賞を自分たちの代でも達成することでした。これまでに、私たちのチームは大学対抗戦に2回挑戦しましたが入賞には至らず、今回が最後のチャンスだと思っていたので、今まで以上に全力で取り組みました。

私は、今回準優勝という結果を収めることができた理由の一つは、意思疎通を十分に図った結果であると思います。チームの立ち上げ当初は、お世辞にも入賞ができるとは言えない状態で、今後どうしていくべきか、何をしなければならないかを幾度も悩みました。そして、個々人が残された期間で最大限の力を発揮するために、まずはチームの中で相談しやすい環境づくりに取り組み、目標を再確認できる機会を増やしてモチベーションの維持に繋げることを意識しました。

また、講師やエクステンションセンターの皆様、先輩方からの指導や助言を多く頂き、改めて周りの方々の支えがあってこそ、と一同が実感する機会にもなりました。

今回学び得たことを忘れずに、今後もチームメンバーの一人ひとりが精進して経済学の学習にいそみたいと思います。

## **団体賞 賞品**

### **【ダイヤモンド賞】**

優勝チームには、表彰状と受験者全員に3,000円の図書カード、協賛のダイヤモンド社より受験者全員に「週刊ダイヤモンド」を3ヶ月間無料贈呈。

### **【経済セミナー賞】**

準優勝チームには表彰状、協賛の日本評論社から受験者全員に月刊「経済セミナー」を6ヶ月間無料贈呈